

《専門教育科目 専門基礎科目》

科目名	人類と科学				
担当者氏名	美濃 守隆				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択	開講年次・開講期	1年・春期
ディプロマポリシーに基づいて重点的に身につける能力	<ul style="list-style-type: none"> ○ 専門基礎-2 豊かな人間性の醸成 ○ 専門基礎-3 コミュニケーション能力の向上 ○ 専門基礎-4 発達の深い理解 ◎ 専門基礎-5 指導・保育の専門性 				

《授業の概要》

人類は科学を進歩させてきた。その科学の進歩は、人類に計り知れない恩恵とともに、人類の存亡に影響しかねない複雑な問題ももたらしている。この講義を通して、自然と対峙してきた人類の自然観の変遷と科学の進歩の歴史を整理する。また、画期的な科学的発明・発見にスポットを当てたり、科学遊びや簡単な実験・観察を通して科学的な見方や考え方を養う。

《テキスト》

なし

《参考図書》

講義中に指示する

《授業の到達目標》

人類と科学の進展の関わりに興味を持ち、科学の発展と課題について考えることができるようにする。

《授業時間外学習》

予習として、指示した資料（動画なども含む）を授業前に目を通す必要がある。また、ポートフォリオを活用して授業の内容をまとめる課題を復習として指示する場合がある。さらに、授業外の時間にグループで打ち合わせや提示資料の作成を求めることもある。

《成績評価の方法》

授業態度・講義中の課題の成果・レポートの成果を元に評価を行う。

レポート 40%、講義中の課題 30%、まとめの試験 30%

《備考（教員経験の有無）》

この教科は小学校の教員経験に基づき構成しています。

《授業計画》

週	テーマ	学習内容
1	オリエンテーション	オリエンテーション
2	自然科学観	自分の科学観の整理
3	自然科学の歴史	科学のはじまり
4	自然科学の歴史	科学と宗教
5	自然科学の歴史	近代科学の誕生
6	自然科学の歴史	近代科学と社会の変化
7	自然科学の歴史	近代科学の恩恵
8	自然科学の歴史	現代の科学
9	自然科学の歴史	科学技術の功罪
10	ICT	情報の科学
11	ICT	情報技術と人間
12	科学教育	科学離れ・理科嫌い
13	科学教育	科学の啓発・教育
14	自然科学観	自然科学観の整理
15	まとめ	まとめと学習の振り返り